

大空の子

学校教育目標

- 知恵をみがき
- 清い心をはぐくみ
- 身体をきたえる子

令和2年5月21日(木)

帯広市立大空小学校

校長 川上 裕明

分散登校始まる

臨時休校期間、児童は本当によくがんばっていたと思います。校区を車で回ってみても、散歩やランニングなど運動している子を時折見かけるぐらいで、いわゆる「不要不急の外出」「3つの密」の気配はありませんでした。えらいねえ。

保護者の方にも、児童の家庭での生活指導に加えて、学校からの（たっぴりの……）学習課題に関わるご指導ありがとうございました。おじいちゃん・おばあちゃんや親戚の家でお世話になっていた子ども、かなりいたようですね。ありがたいことです。

久しぶりの学校生活が、5月18日から始まりました。



初日登校の2・4・6年生が、笑顔いっぱい登校してくれました。休校期間中のプリントも「すぐ終わっちゃったよ!」と話す児童が多く、新しい学年のやる気が感じられました。教室で、久しぶりに会った友達と距離に気をつかいながら話している姿、子どもの声が響く学校は、やはり良いもの。

分散登校の概要については、先日の校長名文書でご説明したとおりです。

長い休校期間を経て「段階的に学校教育活動を再開できるように、児童の心身の準備を整える」ことが目的ですので、先生方とも「ぼちぼちいこう」「しかし、せっかくの登校日、児童が確実な成長を自覚できる1日にしよう」と確認したところです。

授業は、広い特別教室やオープンを使っています。「1学級を20人程度として実施する（帯広市教育委員会）。」「児童生徒の席の間に可能な限り距離を確保し（おおむね1～2メートル）、対面とならないような形で教育活動を行う（文部科学省）」「身体的距離を確保できる場合は、20名以上となっても可能（文部科学



省)」と通知されたことを踏まえ、1学級が広い部屋に入り、席の間隔をとって授業しています。他校では、学級を2つの部屋に分けて授業をしているところもありますが、大空小学校ではどの学級も20人少々なので、学級みんなそろっての授業が可能です。

日課表、分散登校期間中は特別日課としています。

「さわやかタイム（朝学習・朝読書）」をなくし、中休みと昼休みを短くしています。外や体育館などで十分な遊びのスペースが取れないのと、児童同士の身体的接触を防ぐねらいです。下校時刻も少し早くなっていますので、ご注意ください。

特別日課は5月末までの予定ですが、状況によって延期する際は、改めてご連絡します。

給食は、5/18～の週は、無償提供を受けたパンと牛乳を持ち帰っています。5/25～の週は、普通の給食を食べて、午後も授業をします。

とくべつ につかひょう

帯広市立大空小学校

	は じ め	お わ り
とうこう	8 : 10	8 : 25
あさの会	8 : 25	8 : 35
1 時 間 目	8 : 35	9 : 20
じゅんび	5分	
2 時 間 目	9 : 25	10 : 10
なかやすみ	10分	
3 時 間 目	10 : 20	11 : 05
じゅんび	5分	
4 時 間 目	11 : 10	11 : 55
きゅう食	11 : 55	12 : 40
ひるやすみ	10分	
5 時 間 目	12 : 50	13 : 35
じゅんび	5分	
6 時 間 目	13 : 40	14 : 25
かえりの会	14 : 25	14 : 35
げこう	12 : 00 (4時間の日) 13 : 50 (5時間の日) 14 : 40 (6時間の日)	

行事は……なかなか先が見えません。

学校でも、できる限りの感染を防ぐ取組を行いたい、しかし、児童の活動をしっかり行って力をつけたい……異なるベクトルにどう折り合いをつけるか。もちろん、何より優先すべきは児童の安全ですが、目に見えないコロナウイルスとの戦いは出口の視界が不良です。

1学期中は「1学級を超える人数での活動は見合わせる事」となっているため、1学期に実施を予定していた遠足・運動会・5年生宿泊学習は2学期以降に延期することとし、授業参観日も設定しません。また、乗り物利用学習・郷土体験学習・水泳学習等については、今年度は実施しないこととしました。

他の行事は、2学期以降、その時点での情勢と見通しを踏まえ決定しご連絡します。

下校後の児童の生活について、ぜひ「新しい生活様式」による行動をご指導ください。

厚生労働省から示された「新しい生活様式」は、今までは考慮しなかったような場でも感染予防となるような生活のヒントがいっぱいあります。



例年はPTA環境整備をお願いしていましたが、今年は先生方でがんばりました。